

12月11日(土)、自由ヶ丘会館4階多目的ホールで、「スポーツ栄養研究センター講演会」を開催しました。本年度講演会は、本センターのミッションであるアスリートサポートを念頭に、本学部活動で活躍する学生を主な対象者とした講演会といたしました。

特別講演では、味の素株式会社オリンピック・パラリンピック推進室企画グループ長兼ビクトリープロジェクトグループ長 篠田 幸彦様が「味の素(株)のスポーツ支援活動とASV*」*Ajinomoto group Shared Value をテーマに、今年の東京オリンピックでメダル獲得した日本のトップアスリートへの食事面でのサポートの実績を中心に講演していただきました。

基調講演では、神奈川県立保健福祉大学教授 鈴木 志保子先生が「エネルギー摂取を理解する」をテーマに、日本のトップアスリートを目指す本学学生に栄養面での自己管理の重要性を講演していただきました。

聴講した多くの学生が熱心にメモを取り、自分自身による栄養管理を考えるよい機会になりました。

本センターの今後の取組みに期待してください。

